

土質調査・解析(基礎および演習)研修 時間割

令和6年9月11日(水)～12日(木)

1 日 目		
9:30 }	オリエンテーション	
9:40 (10分)		
9:40 }	地盤調査の基礎の基礎	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
10:50 (70分)	<ul style="list-style-type: none"> ・土の基礎的な話 ・砂と粘土の力学的な違い ・有効応力と全応力 ・N値の利点、欠点 ・土のサンプリングの上手・下手 	
11:00 }	土質調査・試験結果の解釈	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
12:00 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・解釈で何が変わるか ・解釈を間違った事例 ・生データの吟味の重要性 ・工学的に正しい地盤のモデル化 ・錯覚に惑わされないために 	
12:00 }	昼 食	
13:00 }	地震、土の締固め、 岩級区分、三軸圧縮試験	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
14:00 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・地震のメカニズム、液状化(ビデオ) ・土の種類ごとの締固め試験方法 ・土の種類による管理方法の区別 ・三軸圧縮試験の種類と適用土質 ・cとΦの意味するところ ・岩級区分とは? ・各岩級の特徴(特にD級岩盤) 	
14:10 }	基礎や盛土の失敗事例	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
15:10 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜ失敗するのか? ・実際の失敗事例より具体的に解説 ・杭の沈下、軟弱地盤上の盛土のすべり、沈下対策の失敗、などなど 	
15:20 }	地盤から見た合理的設計・施工事例	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
16:20 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・地盤の特徴に合わせた調査試験の必要性 ・新北九州空港連絡橋での事例 ・互層地盤の杭の周面摩擦力 ・未圧密地盤での盛土事例 ・調査と設計の融合の必要性 	
16:30 }	土壌汚染対策法について(案)	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
17:00 (30分)		
2 日 目 (演習)		
9:40 }	設計演習 ・地滑り解析、対策工の設計 ・盛土による増加応力の求め方	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
12:00 (140分)	<p>問題および解き方の説明</p> <p>①地滑りの安定解析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩盤の強度定数の考え方 ・c、ϕ逆算法 ・対策工設計の考え方(アンカー) <p>②増加応力の計算法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オスターバークの図表の使い方 ・盛土から離れた位置での増加応力の求め方 	
12:00 }	昼 食	
13:00 }	設計演習 ・直接基礎の安定照査 ・軟弱地盤解析(特に沈下)	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
16:50 (230分)	<p>問題および解き方の説明</p> <p>①直接基礎の設計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎とは(定義、種類、実績など) ・基礎の安定照査項目(滑動、転倒、沈下、支持力) ・直接基礎の常時・地震時の安定照査 <p>②軟弱地盤の沈下解析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沈下量、沈下時間の計算 ・残留沈下量 ・圧密促進(サンドドレーン)の設計 	
16:50 }	事務連絡	(一社)建設コンサルタンツ協会 基礎地盤コンサルタンツ(株)
16:55 (05分)	・アンケート	

※時間割(内容)が若干変更となる場合があります。